

【ICT 活用実践紹介】

【花里小 先生の実践】

教科：音楽

活用ツール：「カメラ」「動画」

類型：B1 個別学習：個に応じる学習

内容：リコーダー練習

1. 【教師】リコーダーの師範動画を撮影する。
2. 【教師】airdrop で児童に配布。
3. 【児童】「写真」で送られた動画を再生する。
4. 【児童】何回も練習する。

備考：撮影した動画は、ミラーにすることも可能なので、必要に応じた編集ができる。自分の苦手なところを繰り返し練習したり、運指を確認したりするなど、児童が必要に応じて ICT を操作することができていた。

主体的な活動！



新コーナーです。先日、日枝中学校にお邪魔して、授業参観をさせていただきました。日枝中学校の授業の様子や ICT の活用状況などを中心に見させていただきました。どの学年でも机の上にタブレットを準備して授業を受けているのが印象的でした。同じ授業の中でもタブレットを活用する児童、ノートを活用する生徒がおり、ただ闇雲に使用するのではなく、課題に対して自分が必要なときに活用する姿がありました。主体的に活用する姿がたくさん見られました。

【ICT 活用実践紹介】

【日枝中 先生の実践】

教科：美術

活用ツール：「書画カメラ」

類型：A1 個別学習：教員による教材の提示

内容：運動靴のデッサン

1. 【準備】「書画カメラ」を。ディスプレイにつなげる。
2. 【授業】生徒に説明をしながら師範する。

備考：今回はデッサンで、影のつけ方を師範してみえました。「影のつけ方」でも、鉛筆の動かし方や濃淡など師範をすることで、生徒の理解のしやすさにつながります。完成品を示すのではなく、「どのようにしたらどうなるか」のやり方を示すことは大切だと思います。



【岡田のおもいつ記】

音楽の実践では、児童が困り感に合わせて何度も練習ができるよさがあります。児童が上手に演奏するために自分のペースで黙々と練習をすることができます。指導者は、その間、困っている児童の支援を行うことができます。素敵な活用の仕方です。